PoE対応UTPケーブル電源供給ユニット

POW-CB30(af)

取扱説明書

株式会社コンテック

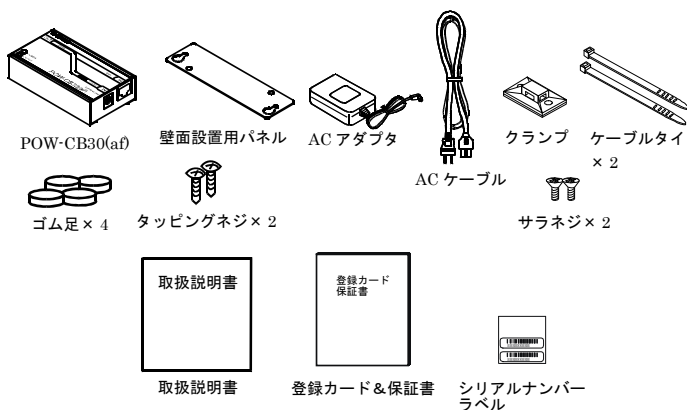
本製品は、IEEE802.3af準拠のPoE(Power Over Ethernet)給電ユニットです。カテゴリ5以上のLANケーブルを利用してFLEXLAN DS540シリーズのIEEE802.3af準拠PoE対応無線LAN機器へ電源供給を行うことができます。これにより、電源ケーブルの敷設が不要となり、さらに美観の向上を図ることができます。無線LAN機器は、電波の特性上、高い位置に設置する必要がありますので、本製品と組み合わせることにより高い設置位置への電源供給が容易になります。

◆商品構成

- POW-CB30(af)…1
- 壁面設置用パネル…1
- ACアダプタ…1
- ACケーブル…1
- クランプ…1
- ケーブルタイ…2
- ゴム足…4
- タッピンネジ…2
- サラネジ…2
- 取扱説明書…1
- 登録カード&保証書…1
- シリアルナンバーラベル…1

POW-CB30(af)　壁面設置用パネル　AC アダプタ　AC ケーブル　クランプ　ケーブルタイ × 2

ゴム足 × 4　タッピングネジ × 2　サラネジ × 2

取扱説明書　登録カード＆保証書　シリアルナンバーラベル

- 壁面設置用パネル、サラネジ、タッピンネジ
  POW-CB30(af)を壁面設置するときに使用します。
- ゴム足
  POW-CB30(af)を平置きするときに使用します。
- クランプ、ケーブルタイ
  ACアダプタのDCジャック抜け防止に使用します。

◆製品仕様

項目	仕様
入力インターフェイス	10BASE-T、100BASE-TX
出力インターフェイス	10BASE-T、100BASE-TX
入力電圧・電流(ACアダプタ)	100 - 240VAC *1　50/60Hz　1.0A(Max.)
出力電圧・電流(ACアダプタ)	48VDC　0.5A(Max.)
DCケーブル長(ACアダプタ)	1.8m
ACケーブル長	2.0m
使用環境	本体：0 - 50°C、10 - 90%RH(ただし、結露しないこと) ACアダプタ：0 - 40°C、20 - 90%RH(ただし、結露しないこと)
製品寿命	5.3年［25℃環境、最大負荷稼動時(15.4W)]
外形寸法(mm)	53 (W)×94(D)×23.5(H)　(本体) 53(W)×118(D)×23.5(H)　(壁面設置用パネル取り付け時)
質量	420g　(本体＋ACアダプタ)

*1　添付ACケーブルの入力電圧範囲は90 - 125Vです。

◆対応製品

本製品に対応している無線LAN機器は下表を参照してください。
他社製IEEE802.3af対応製品との接続も可能ですが、他社製機器の動作は保証致しません。

対応製品
FX-DS540-APW2, FX-DS540-APD2, FX-DS540-STD2, FX-DS540-APDL2, FX-DS540-STDL2, FX-DS540-APDL2-U, FX-DS540-STB-AF, FX-DS540-APW(af), FX-DS540-APD(af), FX-DS540-APDL(af), FX-DS540-APDL(af)-U

◆外観および寸法

［単位：mm］

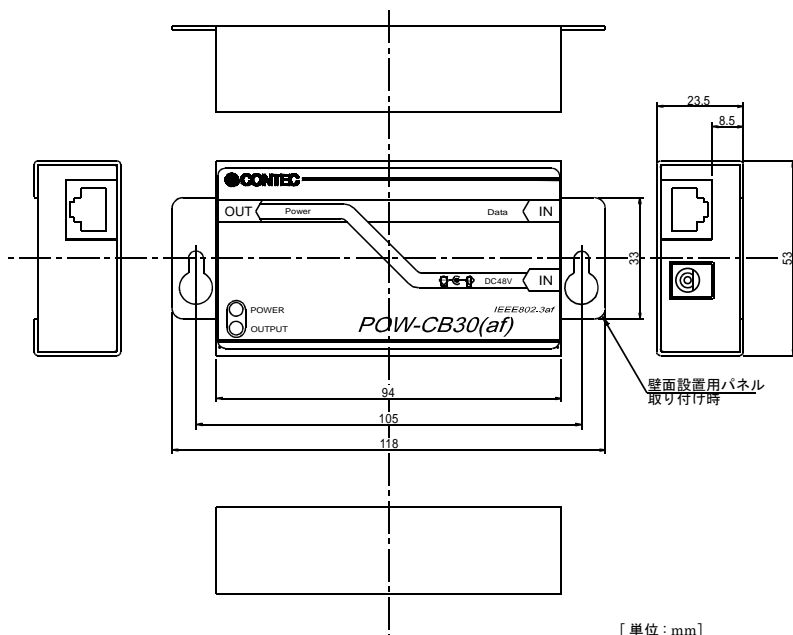
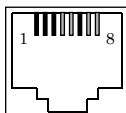



図1　外観および寸法

◆UTPポートのピンアサイン

入力(IN)側

端子番号	信号名称
1	TX+
2	TX-
3	RX+
4	—
5	—
6	RX-
7	—
8	—

出力(OUT)側

端子番号	信号名称
1	TX+
2	TX-
3	RX+
4	Positive V
5	Positive V
6	RX-
7	Negative V
8	Negative V

図2 ピンアサイン

※本製品はミッドスパン型給電ユニットのため、4,5,7,8ピンを用いて給電します。

◆添付品取り付け

設置する場所によって、添付品を使い分けて使用してください。壁面設置時は、壁面設置用パネルを使用します。平置き時は、ゴム足を使用します。

ACアダプタのDCジャックが抜ける恐れがある場所に設置するときは、添付のクランプとケーブルタイを使用してください。

■壁面設置

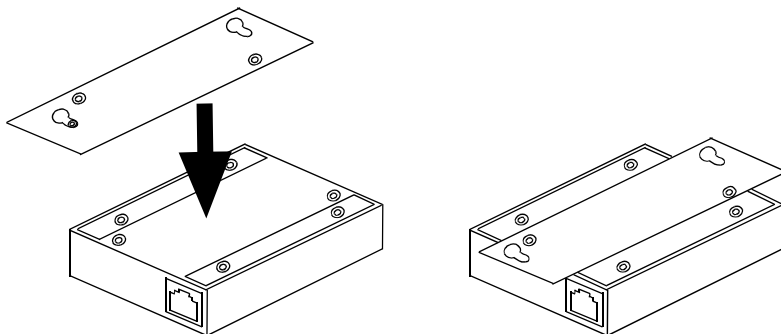



図3　壁面設置用パネルの取り付け

壁面設置用パネルの穴を本体裏側の穴に合わせ、添付のサラネジで取り付けてください。

⚠ 注意

壁面設置用パネルの取り付けには、添付のサラネジ(M3×5)以外使用しないでください。

■平置き

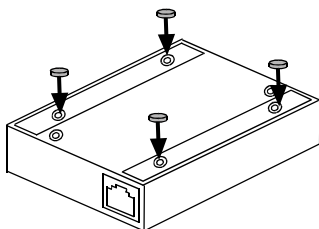



図4　ゴム足の取り付け

添付のゴム足4つを本体裏側の適当な位置に取り付けてください。

■DCジャック抜け防止

添付のクランプとケーブルタイを使用することで、DCジャックに負荷がかかったときのDCジャックの抜けを防止することができます。

本体にクランプを貼り付け、ACアダプタのDCジャックを接続後、クランプとDCケーブルをケーブルタイで固定します。

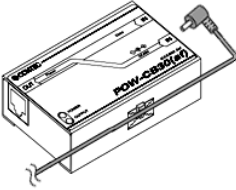



図5　クランプの取り付け

◆機器との接続例

■FX-DS540APW2などとHUBの接続

HUB

UPLINK 8X 7X 6X 5X 4X 3X 2X 1X

POW-CB30(af)

FX-DS540-APW2 など
（電源供給先）

*1

*2

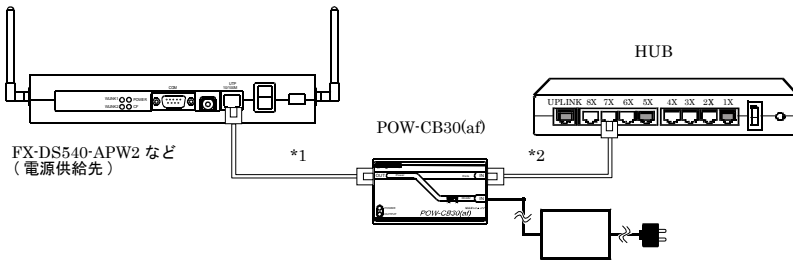



図6　POW-CB30(af)による無線LAN機器への電源供給

POW-CB30(af)のLANケーブル入力側(IN)とHUB、出力側(OUT)とPoE対応無線LAN機器をカテゴリ5以上のLANケーブルで接続してください。

⚠ 注意

- 電源供給先のAPとHUB(またはパソコン)間のLANケーブルの全長は、100m(Max.)です。図6では、*1＋*2≦100(m)となるようにしてください。
- 機器の故障や事故の原因になる恐れがありますので、POW-CB30(af)の出力側LANケーブルをIEEE802.3afに準拠していない機器に接続しないでください。
- ACアダプタおよびACケーブルは、添付のものを使用してください。
- 電源供給を行う際は、予めPOW-CB30(af)にACアダプタを接続し、本体の「POWER」LEDが点灯していることを確認してから、電源供給先とPOW-CB30(af)をつなぐLANケーブルを接続してください。

⚠ 注意

- 本書の内容の全部、または一部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、前項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書中に使用している会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- 本製品を廃棄される場合、法律や市町村の条令に定める廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 本製品を移動もしくは譲渡する場合、取扱説明書(本書)を必ず添付してください。
- この装置は､情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

改訂履歴

年　月	改訂内容
2006年6月	仕様および対応製品の修正
2012年12月	商品構成の変更

発行　株式会社コンテック　2012年12月改訂
大阪市西淀川区姫里3-9-31　〒555-0025
日本語　http://www.contec.co.jp/
英語　http://www.contec.com/
中国語　http://www.contec.com.cn/

[08182004]
[12192012_rev3]
分類番号　A-46-925
部品コード　LYEC412